

第20回臓器移植推進国民大会

「My Story Fes ～きみから始まる ^{おも}意思のリレー～」の開催及び参加者募集について

平成30年4月25日
第20回臓器移植推進国民大会実行委員会
〔 問合せ 京都府健康福祉部健康対策課 〕
075-414-4735

毎年10月の「臓器移植普及推進月間」に、国民への移植医療への理解を促進するための「臓器移植推進国民大会」が平成30年10月に京都府で開催されることとなりました。

この度、本大会の概要をお知らせするとともに、大会の参加者を募集しますので、広くご周知をお願いします。

<大会概要> ※詳細は別紙参照

1 目的

毎年10月の「臓器移植普及推進月間」に合わせて、臓器提供の意思表示の大切さ、正しい移植医療の知識の普及促進を図るため、「臓器移植推進国民大会」を開催する。

2 名称

- ・大会名称 第20回臓器移植推進国民大会
- ・サブ名称 My Story Fes
- ・キャッチコピー きみから始まる ^{おも}意思のリレー

3 内容

- (1) 平成30年10月7日(日) 同志社大学・寒梅館
 - ・園児、小学生、中学生、高校生の課題への取組みの発表会や展示
 - ・移植医療について考える社会問題解決型・就活セミナー
 - ・移植医療に関する講演会、展示
 - ・移植医療功労者に対する感謝状贈呈式
- (2) 平成30年10月13日(土) 京都駅 大階段、駅前広場
 - ・京都タワーのグリーンライトアップイベント
 - ・大階段での「緑」をテーマにしたステージ

4 主催

厚生労働省、京都府、(公社)日本臓器移植ネットワーク、(公財)日本腎臓財団

5 実行委員会

京都府、京都府立医科大学 移植・一般外科、同志社大学商学部 ^{うりゅうはらようこ}瓜生原葉子研究室、
(一財)京都予防医学センター、京都腎臓病患者協議会、未来の会

【参加者募集】 ※個人・団体を問いません。

1 映像制作

- ・ イベント告知映像(15～30秒程度)の制作
インターネットでの全国配信や、他イベントでの上映等に使用します。
- ・ 「臓器提供の意思表示について考える」ショートムービー制作
イベント当日の放送の他、京都府の公式啓発映像としてYouTube等で配信します。

2 ステージ出演協力者

- ・ 10/7(日)同志社大・寒梅館のオープニング、10/13(土)の京都駅・大階段ステージ
「グリーン」「京都らしさ」をテーマに出演いただけるパフォーマー(音楽、漫才、演舞など)

3 施設のグリーンライトアップの協力

「臓器移植普及推進月間」の10月に、建造物(規模は問わず)をグリーンにライトアップ(協力施設として国民大会専用HPに掲載します。)

〔 ※参加を希望する場合の問い合わせ先
京都府 健康対策課 疾病対策担当 TEL: 075-414-4737、メール: kentai@pref.kyoto.lg.jp 〕



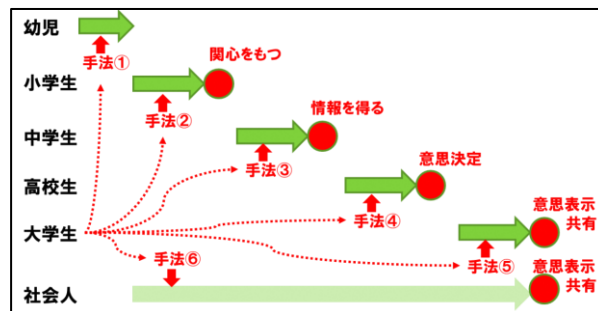
第20回臓器移植推進国民大会「My Story Fes ～きみから始まる ^{おも}意思のリレー～」

<大会詳細>

■コンセプト

・年代別アプローチによる行動変容促進

運転免許証や保険証を手にする大学生が、そのときに臓器提供の意思表示を行って家族と話し合うことを目標とし、その実現に向けた各世代の目標を設定、その目標に応じた事業を実施します。



■大会内容

平成30年10月7日(日) 同志社大学・寒梅館 「こどもから大人までが楽しく移植を知るフェス」

・世代別発表会

小学生	「生と死について関心をもつ」ことを目的に「生と死」をテーマとした読書感想文の発表
中学生	「臓器移植について知る」ことを目的に、事前のワークショップ及び当日の発表
高校生	「臓器移植について考える」ことを目的に、事前のワークショップ及び当日の発表

・移植医療について考える社会問題解決型・就活セミナー

大学生	就職活動のスキルアップを図るシンポジウムを開催し、その中で、「臓器提供の意思表示率の低さ」という社会問題をテーマとしたグループディスカッションの実施
-----	--

・「わたしと家族」絵の展示

園児	府内の保育園、幼稚園から「わたしと家族」をテーマとした絵を募集し、大会当日及び大会後の府内施設での展示
----	---

・移植医療の講演会

移植を希望する患者、その家族をターゲットとし、最新の移植事情の講演や、身近な生活やお金のことについての質疑応答

・移植医療功労者に対する厚生労働大臣感謝状贈呈式

平成30年10月13日(土)

「市民参加型イベント」 京都駅ビル 大階段

移植医療のシンボルカラーである「緑」をテーマにしたパフォーマンスステージ(演舞、漫才など)

「京都タワーのグリーンライトアップイベント」 京都駅前広場(北側)

ライトアップのカウントダウンイベント及び街頭啓発の実施

その他 10月8日(月)～12日(金)

府内各地のグリーンライトアップ「MUSUBU ウィーク」



■大会名称の意味

・サブ名称 My Story Fes

My Story: 幅広い世代の参加者一人ひとりが主人公(自分ごと)として、人生の選択として意思表示を考える。

Fes: 主催者が一方的に伝えるのではなく、参加者も含めみんなで国民大会をつくっていくという意味が「Fes」に込められている。また、メインターゲットが若者であり、馴染みのある言葉、足を運んでみたくなる言葉にした。

・キャッチコピー きみから始まる ^{おも}意思のリレー

全体: 意思表示をすることで参加者の物語「My Story」が始まり、それを家族に伝え、またその家族も自ら考え伝えることを「意(お)思(も)いのリレー」として表現している。

リレー: イベントのコンセプトとして、各世代別に目標を設定したイベント内容としているが、国民大会への参加を通じた個人の成長(「園児: 伝える」→「小学: 関心をもつ」→「中学: 情報を得る」→「高校: 意思決定」→「大学: 意思表示の共有」)も「リレー」の意味に含んでいる。

きみ: イベントのターゲットに園児や小学生もいることから、ひらがなにした。